

NICHIGO UV 紫光® UV - 3000B

紫光 UV - 3000Bは、ゴム状弾性タイプの紫外線硬化型ウレタンアクリレートオリゴマーで、次のような特徴を持っています。

[紫光 UV-3000B の特徴]

UV硬化皮膜は超軟質で高伸度を有し、ゴム状弾性を示します。

極低温における物性に優れております。

各種アクリレートモノマーの配合により、接着剤、メタライジングアンダーコート用途に適しています。

無黄変タイプです。

[一般性状]

項目	UV-3000B
外 観	微白濁 ~ 透明な粘稠液
色 数 (ガ-ドナ-)	2以下
硬化成分 (%)	100
粘 度 (mPa·s/60)	45,000 ~ 65,000
遊離NCO (%)	0.3 以下
官能基数	2
P.I.I.値(一次皮膚刺激率)	<0.1
分子量 (Mw) [GPC 法]	18,000

)低温で白濁析出することがありますが、加温することで元に戻ります。

[UV硬化皮膜物性]

項目	UV-3000B	
鉛筆硬度 (基材ガラス板)	6B>	
引 張 試 験	ヤング率 (kgf/cm ²)	40
	破断強度 (kgf/cm ²)	75
	伸 び (%)	185
Tg () [DSC 法]	-52	
体積収縮率 (%)	4 ~ 5	

配 合 : UV-3000B/Darocure1173 = 100/4

UV照射 : 80W/cm [高圧水銀ランプ 1 灯] × 20cmH × 2.5m/min × 2Pass (積算光量 : 800 mJ/cm²)

鉛筆硬度 : JIS K-5600 に準じ、ガラス基盤上(膜厚 10 μ)にて評価

引張試験 : 23 , 50%RH 雰囲気下, 試験片形状 : 15mm 幅 短冊形,

チャック間距離 : 25mm, 引張速度 : 10mm/min, ヤング率 : 1%伸びでの値

* 本資料の測定値、物性値は代表値であり、規格値ではありません。

2006年7月改定



日本合成化学

本社 : 大阪市北区大淀中1丁目1番88号 (梅田スカイビル タワーイースト) TEL:06 6440 5316 FAX:06 6440 5327
 東京支社 : 東京都中央区八重洲2丁目8番1号 (日東紡ビル) TEL:03 3273 4384 FAX:03 3273 3029
 中央研究所 : 大阪府茨木市室山2丁目13番1号 (スィンティア・クリエイト・センター) TEL:072 643 2254 FAX:072 643 2257